



イケン先生の『恐縮ですが…一言コラム』

第 609 回 乗り遅れるな、いつまでも待ってられない！

2014.12.28

中小企業が抱える諸問題に関して、真剣勝負で解決する、そのお手伝いを実践することを目的に、飯島を中心に、小さいけど強固な「絆」で形成された企業グループを「**飯島経営グループ (IKG)**」と呼んでいる。その根底をなす思想は「**先義後利**」である。

具体的切り口は税務対策、経営革新、設備投資、労務・人財提供、経営法務、再生支援、金融対策、資産活用、リスクマネジメント等々、いわば中小企業経営のライフサイクルに関わる全てのサービスを、IKG の窓口で、一括してご提供できる企業群の構築を目指すところである。

年末のこの時期、「**IKG 戦略フォーラム**」と称し、1 年間の反省と来年に向けての戦略を、全スタッフと確認し合う。実は今日(27 日)、2014 年の、その日である。

過去 5 年間の、次年度行動テーマを改めて見返してみた。

2009 年	広く、強く…発揮しよう！「IKG 力」～ワン ストップ ソリューションの構築
2010 年	新生創造(新しく生まれ変わるをつくる)
2011 年	「雲外蒼天(うんがいそうてん)」～今年 IKG の目指す 8 つのチャンス～
2012 年	「感動創造」～顧客満足から顧客感動へ～
2013 年	「一年間『なら』『しか』づくり」～〇〇さんならできる、〇〇君しかできない…

言葉は巧みに異なるが、5 年間、実は同じことを言い続けてきたことに気付く。

・自分から変わること、変えること！

今まで通りではダメになる。変わることが生き残ること。

今までと同じは「楽」⇒変わることは苦しいが、逃げてはいけない。

・お客様に「感動」を与えること！

「安心」「安全」「感謝」を超えて「感動」を与える IKG、

お客様は一人ひとり個性があり、従って、これで充分のサービスはないと思え！

お客様を知り、「痛み」を理解しなければ、「感動創造」はできない。

更に、より大きな「感動」を与えるには、一人のスキルでは限度がある。

・そのためのキーワードは…

ホスピタリティと五配り、相手を知るスキル、有機的連携と Pro Net(専門家集団)の活用
One-Stop Solutions、「感謝」と「努力」と「チャレンジ」そして「あきらめない継続力」

恐らく、こんなことに尽きると思う。

お題目は煌々しいが、現実はずな目標に到達していない。

失敗の多くは、成功するまでにあきらめてしまうところに、原因があるように思われる。

最後の最後まで、あきらめてはいけないのである。

「こけたら、立ちなはれ。分るまで、何べんでも言いなはれ」

松下幸之助翁の言葉を支えに、来年もまた、立ち向かう！

2015 年はこの 5 年間の総括だ。

だから、合言葉は…「乗り遅れるな、いつまでも待ってられない！」と決めた。